

# 日本防火・防災協会の主な歩み

R 6 . 4 . 1

年度	事 業 等
昭和 39 ～ 49	<p>★〈日本防火協会設立 昭和 39 年 4 月 1 日〉</p> <p>① 季刊誌「防火」の発行(昭和 44 年度から平成 26 年度まで)</p> <p>② 防火管理者の講習(継続)</p> <p>③ 防火講習会等の開催(継続)</p> <p>④ 防火に関する調査研究(継続)</p>
50	<p>★笹川会長就任</p> <p>◎少年消防育成事業の開始〔制服、制帽、バッジ、手帳、鼓笛隊楽器・制服等の交付(平成 8 年度まで、鼓笛隊は昭和 59 年度まで、手帳は新設クラブを対象に継続)〕</p> <p>◎少年消防クラブ全国大会開始(昭和 58 年度まで)</p> <p>◎少年消防クラブ表彰開始(平成 11 年度まで)</p> <p>◎地方共催行事の開始(少年地区大会)(継続)</p> <p>◆防火管理者の育成事業推進</p> <p>●婦人防火クラブの育成事業推進</p>
51	<p>■テレビ・ラジオ防火思想普及宣伝活動開始(平成 6 年度まで)</p> <p>●婦人防火指導者研修会の開始(平成 10 年度まで)</p> <p>◆婦人防火クラブ全国大会開始(昭和 60 年度まで東京開催、昭和 61 年度から全国各地で開催、平成 11 年度まで)</p> <p>□●防火広報車の交付開始(平成 8 年度まで)</p> <p>●◆地方共催行事の開始(婦人地区大会(継続)、防火管理者再講習(平成 13 年度まで))</p>
52	<p>◎少年消防クラブ指導者研修会の開始(昭和 58 年度まで)</p> <p>◎少年消防クラブ実態調査の開始(平成 12 年度まで)</p>
53	<p>●婦人防火クラブ表彰開始(継続)</p> <p>●婦人防火クラブ実態調査の開始(平成 12 年度まで)</p> <p>◎映画制作 ①(みんなの少年消防クラブ)</p>
54	<p>■「日本防火通信」の発行〈平成 10 年度からは毎月発行、(平成 14 年 9 月に終了し、同年 10 月にインターネットニュースを開設)〉</p> <p>◇自主防災組織の育成事業の開始(継続)</p> <p>◆防火管理者再講習用教材の作成 4 種類(昭和 58 年度まで)</p> <p>(防火管理者再講習会補助要綱に基づき、市町村消防本部が開催する再講習会に積極的な協力)</p> <p>□都道府県・市町村幼少年婦人防火委員会の設置促進開始(助成金交付:平成 11 年度まで)</p> <p>◎●地方共催行事の開始(少年地区研修会、婦人地区研修会)(継続)</p> <p>●映画制作 ②(みんなの婦人防火クラブ)</p> <p>○◎●民間防火団体の育成事業及び少年婦人防火組織の会員倍増運動を開始</p>
55	<p>□優良幼少年婦人防火委員会(都道府県・市町村)の表彰開始(全国大会第 1 部式典)</p> <p>●婦人防火クラブ員章の制定</p> <p>●婦人防火クラブ員バッジ、クラブ旗等の物件交付開始(継続)</p> <p>◇防災映画制作 ③(みんなの自主防災組織)</p> <p>■消防百年記念消防団全国大会に協力</p> <p>■「災害共済室準備室」の開設(防火防災訓練災害補償等共済制度の実施準備)</p> <p>■防火防災訓練災害補償等共済制度の契約約款、事務取扱要領を 4 月 1 日からの適用を目標に全国</p>

	市町村に通知
56	<ul style="list-style-type: none"> <li>■防火防災訓練時災害補償等共済事業の開始〈昭和 58 年度末、日消へ移管〉</li> <li>○幼年消防育成事業の開始 {法被、ワッペン、拍子木等の交付(平成 8 年度まで)}</li> <li>★〈日本消防会館に事務所を移転〉</li> <li>○幼年消防クラブ実態調査の開始(平成 12 年度まで)</li> <li>◇自主防災組織の育成事業(指導者の研修会等共催事業の開始)(継続)</li> <li>■国際交流事業の開始(初年度：オーストラリア、翌年度：アメリカ)</li> <li>○地方共催行事の開始(幼年地区大会)</li> <li>○アニメーション映画制作 ④(みんなの幼年消防クラブ)</li> </ul>
57	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼年消防育成物件(鼓笛、ビデオセット)交付開始(平成 8 年度まで)</li> <li>○幼年消防全国大会開始(昭和 60 年度まで東京開催、昭和 61 年度から全国各地で開催、平成 11 年度まで)</li> <li>○◎●□「婦人消防、少年消防、幼年消防等の育成振興事業推進要綱」及び「少年婦人防火委員会補助要綱」の制定</li> </ul>
58	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県・市町村婦人防火連絡協議会設置促進の開始(継続)</li> <li>●「婦防だより」の発行(平成 8 年度まで、以降「防火通信」に併合)</li> <li>●全国婦人防火連合会の設立</li> <li>■○自治体消防 35 周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> </ul>
59	<ul style="list-style-type: none"> <li>○優良幼年消防クラブの表彰開始(平成 11 年度まで)</li> <li>○幼年消防指導者研修会の開始(平成 8 年度まで)</li> <li>●○「母と子の防火全国大会」の開始(平成 6 年度まで)</li> </ul>
60	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全国婦人防火連合会総会の開始(継続)</li> </ul>
61	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県婦人防火クラブ連絡協議会会長の叙勲の推薦開始</li> </ul>
62	<ul style="list-style-type: none"> <li>■○自治体消防 40 周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> </ul>
平成 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県婦人防火クラブ連絡協議会役員の自治大臣表彰の推薦開始(平成 12 年度より総務大臣)(継続)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●■北海道南西沖地震に伴う支援金募集活動</li> <li>■○自治体消防 45 周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●■阪神・淡路大震災に対する炊出し支援事業の実施(西宮市、神戸市)</li> <li>●■阪神・淡路大震災に伴う支援金募集活動及び物資の支援</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 徳田会長就任</li> <li>■ 防火広報用ポスターの制作・配付開始(平成 14 年度まで)</li> <li>○ 幼年用アニメーションビデオの制作 ①(地震編)(平成 9 年度まで)</li> <li>◇●防火広報用視聴覚資器材の交付開始(継続)(平成 12 年度から「防火防災普及啓発推進事業」に名称変更するとともに、助成方式に変更)</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 防災映画「マグニチュード」の制作(上映：平成 9 年度から)</li> <li>○ 幼年用アニメーションビデオの制作 ②(火災編)</li> <li>○ 幼年用アニメーションビデオの交付(前年度制作分：8～10 年度まで)</li> </ul>

9	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇●◎防火防災訓練用資器材の交付開始(継続) (平成 12 年度から「防火防災普及啓発推進事業」に名称変更するとともに、助成方式に変更)</li> <li>○ 幼年用アニメーションビデオの制作 ③(救急編)</li> <li>◇ 自主防災組織リーダー研修会開始(1泊2日研修)当初3県(平成13年度から5県、平成14年度から6~10県)(継続)</li> <li>○ コミュニティ助成事業として幼年消防育成物件の助成開始「鼓笛隊セット」(平成22年度まで。平成23年度からは、自治総合センターの事業として引き継がれた。)</li> <li>○ 幼年消防育成物件の販売への切り替え(法被、ワッペン、拍子木)</li> <li>■○自治体消防50周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> <li>●○婦防、幼年のそれぞれの全国大会を隔年とすることとなる(平成11年度まで)</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市町村婦人防火クラブ幹部中央研修会の開始(継続)</li> <li>◎ 少年消防クラブ員の火災予防作文集等の作成、配付(当年度のみ)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害ボランティアに対する行政支援のあり方に関する調査研究(平成12年度までの2ヶ年度)</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 婦人防火クラブ員救急講習会の開始(初年度10地域、平成13年度から20地域)(継続)</li> <li>◇●◎防火防災普及啓発推進事業の開始(資器材に対する助成方式)</li> <li>● 有珠山噴火に伴う支援金募集活動</li> </ul>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 防災映画「マグニチュード」のビデオ版作成、頒布(継続)</li> <li>● 婦人防火クラブ活動実態調査及び活動指針の作成(当年度のみ)</li> <li>■ 情報提供を行うためのホームページ設置(継続)</li> <li>○ 幼年消防クラブ員向け防火教育用紙芝居の制作、配付(当年度のみ)</li> <li>◎ 少年消防クラブ員向け防火教育用マンガ ①(火災編)制作、配付</li> <li>◆ 防火管理者の育成強化事業(研究会の設置)</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 婦人防火クラブリーダーマニュアル ①(日常編)の作成</li> <li>■ 情報提供を行うためのインターネットニュースの開設(継続)</li> <li>◎ 少年消防クラブ員向け防火教育用マンガ ②(地震編)制作、配付</li> <li>◆ 防火管理者の育成強化事業(研究会の開始)</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市町村婦人防火クラブ幹部地域(ブロック)研修会の開始(継続)</li> <li>●婦人防火クラブリーダーマニュアル ②(災害編)の作成</li> <li>◎少年消防クラブ員向け防火教育用マンガ ②(風水害編)制作、配付</li> <li>◆防火管理講習機関としての指定</li> <li>◆防火管理講習事業の開始(新規)</li> <li>◆防火管理講習用テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲの作成(平成18年度よりⅠ、Ⅱに変更)</li> <li>■○自治体消防55周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> <li>★日本財団助成事業の終了</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>■メールマガジンによる情報提供事業の開始(継続)</li> <li>●■住宅防火普及啓発推進事業開始</li> <li>●■住宅火災警報器PRハンドブックの作成</li> <li>●■都道府県婦防幹部に対する住警器モニターアンケート調査の開始</li> <li>○防火防災普及啓発推進事業に幼年消防用資器材を追加</li> <li>●新婦人防火クラブ員章の製作、頒布</li> <li>●婦人防火クラブ手帳の作成、配布(平成17年度より頒布)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防災製品斡旋事業の開始</li> <li>●新潟県中越地震に対する炊出し支援活動実施</li> <li>●新潟県中越地震に対する支援金募集活動</li> <li>●福井県豪雨災害に対する炊出し支援活動実施</li> <li>●福井県、新潟県豪雨災害に対する支援金募集活動</li> <li>◆防火管理講習機関としての登録（6月1日）</li> <li>◆甲種防火管理再講習制度研究会の開始</li> <li>◆防火管理再講習用テキストの作成</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県婦人(女性)防火クラブ連絡協議会役員の内閣総理大臣表彰の推薦開始(継続)</li> <li>●■住宅火災警報器PRハンドブックダイジェスト版の作成</li> <li>●■住宅用火災警報器展示パネルの配布、貸出</li> <li>●婦人防火クラブ向けサバイバルクッキング読本の作成、配布</li> <li>●■都道府県婦防幹部に対する住警器モニターアンケート報告書の作成</li> <li>●■住宅用火災警報器PRビデオ・DVDの作成、配布</li> <li>●「不適正な訪問販売にご注意！」リーフレットの作成、配布</li> <li>◆防火管理再講習視聴覚教材の作成</li> <li>◆甲種防火管理再講習事業の開始</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>★片山会長就任</li> <li>●都道府県婦人(女性)防火クラブ連絡協議会役員及び団体の消防庁長官表彰の推薦開始(継続)</li> <li>●婦人防火クラブ住宅用火災警報器普及啓発セミナーの開催</li> <li>●■住宅火災警報器PRハンドブックダイジェスト版(英語版)の作成</li> <li>●■住宅用火災警報器共同購入ガイドの作成、配布</li> <li>●■住宅防火推進協議会への参加(賛助会員)</li> <li>◆企業を対象とした防火管理講習事業のあり方に係る委員会の報告書の作成</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>●婦人防火クラブによる住警器設置促進活動支援事業の開始</li> <li>●婦人防火クラブ住宅用火災警報器普及啓発セミナーの第2回開催</li> <li>●「住宅用火災警報器取りつけたそのあとに」冊子の作成</li> <li>●能登半島地震に対する支援金募集活動</li> <li>●新潟県中越沖地震に対する支援金募集活動</li> <li>■◎青少年消防組織のあり方に関する研究事業開始</li> <li>●婦人防火クラブ向けサバイバルテクニック読本の作成、配布</li> <li>●婦人防火クラブ向け「これからの地域防災活動」冊子の作成、配布</li> <li>◆防火管理講習機関としての更新登録</li> <li>◆「小規模社会福祉施設向け講習用補助教材」(リーフレット)の作成</li> <li>■○自治体消防60周年記念事業に協力(幼年消防クラブ特別演技出演)</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都道府県婦人(女性)防火クラブ連絡協議会会長の褒章の推薦開始(制度創設)</li> <li>●協会会長表彰、総務大臣表彰に婦防都道府県連絡協議会副会長を対象とする表彰枠の拡大</li> <li>●協会会長表彰受賞者バッチの製作</li> <li>●岩手・宮城内陸地震に対する支援金募集活動</li> <li>●○地域総合防災力展における食と災害コーナーの出展並びに幼年消防クラブの演技出演</li> <li>●「大震災！その日から」小冊子の作成、配布</li> <li>●住警器施策の充実(維持管理活動のための交付金創設)</li> <li>●都道府県婦人(女性)防火クラブ連絡協議会の新規設立 奈良県、新潟県(累計41県)</li> <li>◎少年消防クラブの対象年齢を18歳に拡大(従来15歳)し、青少年消防クラブ(16歳～18歳)の創設も可能に</li> <li>◆防火管理講習事業5周年</li> </ul>

	<p>防火管理者資格取得者累計10万人突破</p> <p>◆防災管理講習機関としての登録(12月19日)</p> <p>◆防災管理講習事業の開始</p>
21	<p>●都道府県婦人(女性)防火クラブ担当者会議の開催</p> <p>●都道府県婦人(女性)防火クラブ連絡協議会の新規設立 京都府(累計42県)</p> <p>●住宅用火災警報器普及啓発用飛び出す絵本の作成、配付</p> <p>●住宅用火災警報器普及促進活動のちえぶくろの作成、配付</p> <p>●婦人(女性)防火クラブ向け「ゴミとトイレ」冊子の作成、配付</p> <p>●婦人(女性)防火クラブ加入促進等ポスターの作成、配付</p> <p>◎少年消防クラブ代表団のヨーロッパ青少年消防オリンピック派遣記録DVDの作成、配付</p> <p>◆防火・防災管理講習単年度修了者5万人突破</p> <p>◆「防火・防災管理講習視聴覚教材素材集」(DVD)の作成</p>
22	<p>★片山会長辞任</p> <p>★秋本会長就任</p> <p>●住宅用火災警報器設置効果集の作成、配付</p> <p>●婦人(女性)防火クラブ向け「長谷川祐子の生き抜く力を育てるリスクウォッチ」冊子の作成、配付</p> <p>●鹿児島県奄美大島の水害被害に対する災害見舞金の贈呈</p> <p>●東日本大震災に対する支援金募集活動及び物資の支援</p> <p>◎少年消防クラブニュースの創刊、平成26年度まで</p> <p>◎モデル少年消防クラブの選定(55クラブ)及び指導者研修会の開催</p> <p>◎少年消防クラブフォーラム2011及び指導者意見交換会の開催</p> <p>◆防火管理講習機関としての登録更新</p> <p>◆防火・防災管理講習に係る省令・告示の改正に伴い、受講料の一部改定及び講習実施方法等を変更(平成23年4月1日施行)</p> <p>■日本消防検定協会受託事業及び防火管理講習に係る事業仕訳(5、9、11月)</p>
23	<p>★公益認定申請に向けて評議員選定委員会の開催(11月)</p> <p>●都道府県婦人(女性)防火クラブ担当者会議の開催</p> <p>●東日本大震災に対する支援金募集活動及び物資の支援</p> <p>●台風12号の被災地(奈良県、和歌山県)に対する災害見舞金の贈呈</p> <p>●台風12号の被災地(奈良県、和歌山県)に対する支援金募集活動</p> <p>●婦人(女性)防火クラブ向け「女性×男性の視点で総合防災力アップ」冊子の作成、配付</p> <p>●「東日本大震災と被災地婦人(女性)防火クラブ員が語る被災体験と活動の記録」作成に伴う取材調査及び冊子の作成、配付</p> <p>●住宅用火災警報器の維持管理等及び未設置の要因に関する調査の実施</p> <p>●住宅用火災警報器の設置促進に関する調査の実施</p> <p>◎モデル少年消防クラブの選定(33クラブ)及び指導者研修会の開催</p> <p>◎少年消防クラブ指導者研修会(東日本大震災の体験報告等)の開催</p> <p>◎「少年少女のための入門応急手当」冊子の作成、配布</p> <p>◇●◎防火防災訓練用資器材等普及事業(平成9年度に開始、今年度から自治総合センターコミュニティ助成事業として直接実施)</p> <p>◆防災管理講習機関としての登録更新</p> <p>◆防火・防災管理講習の受講料一部引き下げ実施</p> <p>◆東日本大震災被災者に対する防火・防災管理講習修了証再交付手数料の免除実施</p> <p>◆防火・防災管理講習の時間割改訂及び科目免除制度導入</p> <p>◆防火・防災管理講習単年度開催回数500回突破</p>

24	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全国消防操法大会の消防防災・物産展における食と災害コーナーの出席</li> <li>●婦人防火クラブ50周年記念総会の開催</li> <li>●「婦人防火クラブ50年 ―その歩みと展望―」冊子の作成、配布</li> <li>●婦人(女性)防火クラブ向け「住宅用火災警報器の適正な設置と維持管理マニュアル」冊子の作成、配布</li> <li>●婦人(女性)防火クラブによる住宅用消火器等の普及促進用リーフレットの作成、配布</li> <li>●応急仮設住宅の居住者への防火対策に係る婦人(女性)防火クラブによる配布用チラシの作成、配布</li> <li>●自治体向け「応急仮設住宅の防火管理報告書」冊子の作成、配布</li> <li>◎少年消防クラブ交流会(東日本：開催地岩手県)での開催協力</li> <li>◎少年消防クラブ交流会記録DVDの作成、配布</li> <li>◎モデル少年消防クラブ活動報告会の開催</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>★公益法人制度改革により「一般財団法人 日本防火・防災協会」に移行(平成25年4月1日付登記)</li> <li>■○○●消防団120年・自治体消防65周年記念事業に協力(幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ特別演技等出演)</li> <li>■防災まちづくり大賞での日本防火・防災協会長賞の創設</li> <li>○消防団120年・自治体消防65周年記念大会での鼓笛隊演奏記録DVDの作成、配布</li> <li>◎少年消防クラブ交流会(西日本：開催地徳島県)での開催協力</li> <li>◎少年消防クラブ指導者交流会の開催</li> <li>◎全国少年消防クラブ交流会大会向けPR冊子及びDVDの作成、配布</li> <li>●婦人(女性)防火クラブ向け住宅用火災警報器の適正な設置と維持管理のリーフレットの作成、配布</li> <li>●婦人(女性)防火クラブによる住宅用消火器等の共同購入の冊子の作成、配布</li> <li>●宮崎県女性防火クラブ連絡協議会の設立(累計43件)</li> <li>◆法人移行に伴う講習関係規程の全部改正、総務大臣への届出(平成25年4月1日)</li> <li>◆防火管理講習機関としての総務大臣登録の更新(平成25年6月1日)</li> <li>◆講習事業10周年記念感謝のつどい開催(平成25年9月30日)</li> <li>◆防災管理再講習の開始(平成26年1月17日)</li> <li>◆消費税率改正に伴う規程類の改正(平成26年1月30日)及び講習事務処理手引き書の改訂</li> </ul>
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎●消防団を中核とした地域防災力充実強化大会(平成26年8月29日)に協力(少年消防クラブ及び女性防火クラブの活動披露)</li> <li>■「マグニチュード」復刻版DVDの作成</li> <li>●全国消防操法大会での地域を守る消防防災展・消防団の交流物産展(平成26年11月8日)における食と災害コーナーの展示</li> <li>◇第1回全国自主防災組織リーダー研修会(平成26年11月27～28日)</li> <li>■情報誌「地域防災」の創刊について発表(平成26年12月10日)</li> <li>◆防災管理講習機関としての総務大臣登録の更新(平成26年12月19日)</li> <li>●女性(婦人)防火クラブ向け住宅防火対策関係冊子の作成、配付</li> <li>★協会設立50周年記念祝賀会、50周年記念誌発行(平成27年1月29日)</li> <li>◆防火・防災管理講習累計修了者数40万人突破(平成26年6月19日)</li> <li>◆防火・防災管理講習累計開催回数4,000回突破(平成26年9月17日)</li> <li>◆「防火・防災管理講習視聴覚補助教材」の検討、作成(平成27年3月13日)</li> </ul>
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>■情報誌「地域防災」の創刊(平成27年4月15日)</li> <li>●女性防火クラブのあり方に関する懇談会の開催(平成27年6月9日)</li> <li>◎第20回ヨーロッパ青少年消防オリンピック(ポーランド)派遣の協力(平成27年7月18日～28日)</li> </ul>

	<p>◎少年消防クラブ全国交流大会（徳島）の開催に協力（平成27年8月5～7日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 防災推進国民会議に参加（平成27年9月7日）</li> <li>■ 消防団を中核とした地域防災力充実強化大会を後援（平成27年11月30日・平成28年1月29日）に協力</li> <li>■ 「地域防災力充実強化のために（要望）」の取りまとめ（平成28年2～3月）</li> </ul> <p>◎少年消防クラブ全国交流大会DVD作成、配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性防火クラブ向け住宅防火対策クリアファイルの作成、配布</li> <li>■ 外国人向け住宅防火対策パンフレットの作成、配布</li> <li>◆ 防火・防災管理講習の事務改善の検討・実施（平成27年6～9月）</li> <li>◆ 防火・防災管理講習受講料の改定を決定（平成27年8月31日）</li> <li>◆ 防火・防災管理講習システムサーバーの更新（平成27年9月）</li> <li>◆ 防火・防災管理講習修了証のプラスチックカード化の開始（平成28年1月1日）</li> <li>◆ 「防火・防災管理講習指導要領」の作成（平成28年2月29日）</li> <li>◆ テキストの在庫管理システムの構築・運用開始（平成28年3月1日）</li> <li>◆ 防火・防災管理講習累計修了者数50万人突破</li> <li>◆ 防火・防災管理講習累計開催回数5,000回突破</li> </ul>
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「地域防災力充実強化のために（要望）」を総務大臣、消防庁長官等に対して要望（平成28年4月11日）</li> <li>■ 地方交付税単位費用に自主防災組織、女性防火クラブ、少年消防クラブの育成が明記される</li> <li>● 熊本地震に対する女性防火クラブの活動支援金の募集（平成28年4月19日～6月6日）</li> </ul> <p>◎少年消防クラブ全国交流大会（於：南三陸町）の開催に協力（平成28年8月3～5日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1回防災推進国民大会（於：東京大学）に参加（平成28年8月27～28日）</li> </ul> <p>◎少年消防クラブ活動事例集の作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 防火・防災管理講習受講料の改定（平成28年4月1日）</li> <li>◆ 防火管理講習機関としての登録更新</li> <li>◆ 防火・防災管理講習の土日講習の開始</li> <li>◆ 受講者数の極めて少ない防災再講習の単独実施を中止し、防火再講習と併催講習とする</li> <li>◆ 防火・防災管理講習テキストの「消防計画作成例」を見直し</li> <li>◆ 「自衛消防訓練実施計画支援マニュアル」（DVD付き）の作成・配布</li> </ul>
29	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 消防訓練の円滑な実施のための新たな教材の導入に伴う受講料の改定を決定（平成29年5月19日）</li> <li>◆ 全国消防長会を通じて防火・防災管理講習の委託の案内に係る周知の徹底（平成29年5月26日）</li> <li>◆ 初の聴覚障害者への受講対応（平成29年6月14～15日）</li> <li>◆ 講習修了証の再交付手数料の改定（平成29年7月1日）</li> </ul> <p>◎少年消防クラブ全国交流大会（徳島県）の開催（平成29年8月2～4日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自治体消防制度70周年及び防火・防災管理講習開始15年を記念して事務局長会議を開催し感謝状を贈呈（平成29年9月28日）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性防火クラブとして20年ぶりに全国集会「女性パワーと地域防災力を語る集い」を開催（平成29年10月5日）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回防災推進国民大会（於：仙台市）に参加（宮城県婦人防火クラブ連絡協議会による炊き出し）（平成29年11月26～27日）</li> <li>◆ 補助教材「消防用設備等の取扱い要領」（DVD）の作成（平成29年11月27日）</li> <li>◆ 防災管理講習機関としての登録更新</li> <li>● ■ 自治体消防制度70周年記念シンポジウム「日本消防会議」に参加（平成30年3月6日）</li> <li>■ 自治体消防制度70周年記念式典の開催及び消防・防災活動活性化大会開催に協力（平成30年3月7日）</li> </ul>

30	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防火・防災管理講習受講料の改定（平成30年4月1日）</li> <li>◆全国消防長会を通じた防火・防災管理講習の委託の案内による周知の結果、新たに22の消防本部から受託（平成30年4月1日）</li> <li>◆防火・防災管理講習のインターネットを活用した受付に係る検討会を平成30年4月に立ち上げ、毎月検討を進め、平成31年2月に開発事業者を選定</li> <li>◎少年消防クラブ全国交流大会（浦安市）の開催（平成30年8月2～4日）</li> <li>■地域防災を担う人づくり国際シンポジウムの開催に協力（平成30年9月18日）</li> <li>●「全国女性防火クラブの集い」を開催（平成30年10月4日）</li> <li>■◎「ぼうさいこくたい2018」に参加（少年消防クラブ5団体の活動報告、その指導者と来場者との意見交換会）（平成30年10月14日）</li> <li>◆「外国人来訪客等への災害情報の伝達及び避難誘導に係る放送文例の作成」（平成30年12月3日）</li> </ul>
令和1	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全国少年消防クラブ交流大会(徳島市)の開催（令和元年7月31日～8月2日）</li> <li>■●「防災推進国民大会2019」（名古屋市）に参加(日本消防協会と共催で「女性パワーが活きる地域防災」をテーマにセッションを実施)（令和元年10月19日）</li> <li>●「全国女性防火クラブの集い」を開催（令和元年10月28日～29日）</li> <li>◆講師技術の向上のため、全国5か所で外部講師を招聘した講師会議を開催(令和元年9月～11月)</li> <li>◆補助教材「講師用視聴覚補助教材」（パワーポイント）の作成(令和元年12月6日)</li> <li>◆防火・防災管理講習に係るインターネット受付システムの運用開始(令和2年3月2日)</li> <li>◆防火管理講習機関としての登録更新</li> </ul>
令和2	<p>（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催予定であった）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「全国女性防火クラブの集い」、◇自主防災組織リーダー全国研修会、●応急手当普及啓発推進会議、◎全国少年消防クラブ交流大会(米子市)については、中止となった。</li> <li>●「全国婦人防火連合会総会」を書面により開催(令和3年1月)</li> <li>■●「防災推進国民大会2020」（広島市）に令和2年10月3日オンラインでの参加</li> <li>★日本消防会館の建替えに伴い事務所を仮移転(令和2年10月26日)</li> <li>◆「防火防災管理講習指導要領(改訂)」の作成(令和2年11月)</li> <li>◆「甲種防火管理再講習」及び「防火・防災管理再講習」の一部で令和3年4月からオンライン講習を開始することとし、令和3年3月22日から受付を開始</li> <li>◆新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応のため、令和2年度中には335件の講習会を中止</li> <li>◆防災管理講習機関としての登録更新</li> </ul>
令和3	<p>（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催予定であった）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「全国女性防火クラブの集い」については、講演等を録画し、オンライン配信した。</li> <li>●「全国婦人防火連合会総会」を書面により開催(令和4年1月)</li> <li>◎「少年消防クラブ指導者交流会」、◇自主防災組織リーダー全国研修会については、予定していた講演を収録しホームページで視聴できるようにした。</li> <li>●応急手当普及啓発推進会議、◎全国少年消防クラブ交流大会(米子市)については、中止となった。</li> <li>■●「防災推進国民大会2021」（釜石市）に(日本消防協会と共催で「産業廃棄物の処理」をテーマにセッションを実施)（令和3年11月6日～7日）</li> <li>◆「甲種防火管理再講習」で16回(修了者数701人)、「防火・防災管理再講習」で9回(修了者数386人)のオンライン講習を実施した。</li> <li>◆新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応のため、令和3年度中には119件の講習会を中止</li> </ul>

令和 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「全国女性防火クラブの集い」を開催（令和4年10月27日）</li> <li>● 「全国婦人防火連合会総会」を開催（令和5年1月26日）</li> <li>● 「応急手当普及推進会議」を開催（令和4年10月28日）</li> <li>◎ 「少年消防クラブ指導者交流会」を開催（令和5年2月11日）</li> <li>◎ 「全国少年消防クラブ交流大会」（米子市）は中止となった。</li> <li>◇ 「自主防災組織リーダー全国研修会を開催（令和4年12月8日～9日）</li> <li>■ 「防災推進国民大会 2022」（神戸市）に参加（日本消防協会と共催で「阪神淡路大震災の経験を活かす消防防災対策」をテーマにセッションを実施）（令和4年10月22日～23日）</li> <li>◆ 補助教材「ここがポイント！防火・防災管理の自主検査・点検マニュアル」の作成。</li> <li>◆ 令和4年10月に講習修了者が100万人に達したことから、協会ホームページに特設サイトを開設し、関係者のメッセージや講習の歩みなどを掲載し広くPRを行った。</li> <li>◆ 防火管理講習機関としての登録更新</li> </ul>
令和 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「全国女性防火クラブの集い」を開催（令和5年10月26日）</li> <li>● 「全国女性防火クラブ連合会総会」を開催（令和6年1月25日）</li> <li>● 「応急手当普及推進会議」を開催（令和5年10月27日）</li> <li>◎ 「全国少年消防クラブ交流大会」（米子市）の開催（令和5年9月16日～17日）</li> <li>◎ 「少年消防クラブ指導者交流会」を開催（令和6年2月17日）</li> <li>◇ 「自主防災組織リーダー全国研修会を開催（令和5年12月7日～8日）</li> <li>■ 「防災推進国民大会 2023」（横浜市）に参加（日本消防協会と共催で「横浜の関東大震災体験、そして今後の災害対応」をテーマにセッションを実施）（令和5年9月17日～18日）</li> <li>◆ 年間で初めて講習修了者が10万人を突破した。</li> <li>◆ 防災管理講習機関としての登録更新</li> </ul>

(注) ○：幼年消防クラブ関係事業    ◎：少年消防クラブ関係事業    ●：女性防火クラブ関係事業  
◇：自主防災組織関係事業    ◆：防火・防災管理者関係事業    □：幼少年婦人防火委員会  
■：その他事業    ★：協会の主な出来事